

# 第130期事業報告書

(平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

## 株主のみなさまへ

---



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、第130期（平成13年4月1日から平成14年3月31日まで）の決算を終了いたしましたので、その概況につきましてご報告申しあげます。

なお、当社は平成14年5月15日に創立80周年を迎えることができました。これもひとえに、株主様のご支援によるものと深く感謝申しあげますとともに、今後とも倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成14年6月

取締役社長 太田勝也

## 営業の概況

---

### (1) 営業の経過及び成果

当期のわが国経済は、IT（情報技術）不況のあおりを受け、回復の兆しを見せていた企業の設備投資は大きく減退し、さらには米国を襲った中枢同時テロにより先行きに対する不透明感が一層高まり、全体として低迷した状況が続きました。

当歯科業界におきましても、本人の医療費2割負担実施以降、患者数の減少など需要が低迷している中で、流通段階の整理・統合も進むなど非常に厳しい経営環境となりました。

このような状況の下で、当社は、これまで以上に、全社一丸となった積極的な営業活動を展開してまいりました。

また、歯科医療分野の一翼を担うメーカーとして、環境管理システムの構築を目指し、ISO14001 認証取得にも取り組んでまいりました。

さらに、子会社におきましては、米国子会社（ショウフウ・デンタル・コーポレーション）の事務所の移転・統合、株式会社滋賀松風の硬質レジン歯の特殊原料を製造するための新工場建設、さらに株式会社プロメックの工場新築・移転及びネイルケア関連の製造準備に着手する等、松風グループの将来に向けた基盤の拡充・強化に努めてまいりました。

営業面におきましては、歯科用レーザー装置「ネオキュア7200」や急速加熱タイプ石膏系埋没材「クリスト21」の発売開始、歯科用漂白剤「松風ハイライト」の販売ルートの拡大等、果敢な挑戦を続けてまいりました。

しかしながら、この厳しい市場環境の影響に抗しきれず、人工歯類、化工品類等の売上げが減少し、国内売上高は、109億84百万円と前期に比べ、3億38百万円（3.0%）の減少

となりました。

一方、輸出につきましては、円安の追い風を受けるとともにアメリカ、アジア地域での歯科用審美充填材「ビューティフィル」及びその接着材「FL ボンド」の発売開始や、欧米地域に研削材の新製品を市場投入するなど、積極的な営業活動を展開してまいりました結果、14億31百万円と前期に比べ1億54百万円(12.1%)の増加となりました。

その結果、当期の売上高は、124億15百万円と前期に比べ、1億83百万円(1.5%)減少いたしました。

損益状況につきましては、徹底した経費の削減に努めましたものの、国内売上げの減少により、営業利益は、7億38百万円と前期に比べ、59百万円(7.4%)の減少となりました。

経常利益につきましては、営業利益が減少したことに伴い、7億50百万円と前期に比べ87百万円(10.4%)の減少となりました。

当期利益は、経常利益の減少に加え、保有株式の減損処理を行ったこともあり、2億94百万円と前期に比べ、92百万円(24.0%)の減益となりました。

なお、当期の株主配当金は、株主各位の日頃のご支援にお応えするため、1株につき10円の普通配当に、当社創立80周年記念配当2円を加え、1株につき12円(中間配当金を加えまして1株につき年20円)とさせていただきます。

## (2) 品種別営業の状況

研削材類、セメント類他及び機械器具その他商品の売上げは増加いたしましたが、当社の主力製品である人工歯類、化工品類が国内市場の低迷の影響を受け、全体としては前期に比べ減少いたしました。

## (3) 設備投資及び資金調達の状況

当期中に実施いたしました設備投資は、1億92百万円であります。その主なものは、機械装置、金型の取得等であります。

これらの設備投資に必要な資金は、すべて自己資金で賄いました。

#### (4) 営業の成績及び財産の状況の推移

区 分	期 別	第127期	第128期	第129期	第130期(当期)
		平成10年4月1日から 平成11年3月31日まで	平成11年4月1日から 平成12年3月31日まで	平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
売 上 高(千円)		12 513 575	12 652 081	12 599 456	12 415 737
経 常 利 益(千円)		1 198 138	1 373 162	837 741	750 444
当 期 利 益(千円)		527 333	691 065	387 429	294 519
1株当たり当期利益		49円9銭	64円33銭	36円6銭	27円42銭
総 資 産(千円)		20 056 075	21 230 802	20 725 531	20 043 710
純 資 産(千円)		13 506 593	14 797 481	15 021 782	15 074 389

(注) 第129期まで期中平均発行済株式総数に基づき算出しておりました1株当たり当期利益は、第130期より期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除した株式数に基づき算出しております。

#### (5) 会社が対処すべき課題

今後の経済情勢につきましては、一部には好転の兆しが見受けられますものの、雇用や所得環境は依然として厳しく、景気回復は期待できない状況が続くものと思われまます。

当業界におきましても、来年に予定されている医療費の本人3割負担等の影響を受け、生存を賭けた競争の中で淘汰、再編が進み、ますます厳しい経営環境になるものと予想されます。

このような状況の下で当社は、第131期に創立80周年を迎えるにあたり、「変化する松風 - 進化する情熱」をスローガンにして、社内・外ともに積極的な活動を展開し、ユーザーのニーズにあった新製品をスピーディに市場投入するため、開発体制をより一層強化するとともに、徹底した経費の削減と生産・物流効率の向上により、コスト競争に打ち勝つ企業へと体質改善を図ってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 会社の概況 (平成14年3月31日現在)

### (1) 主要な事業内容

当社は、歯科材料及び歯科用機器の製造・販売を主な事業としており、主要製品は次のとおりであります。

品 種 別	主 要 製 品
人 工 歯 類	陶歯、歯科用陶材、硬質レジン歯
研 削 材 類	歯科用研削材、歯科用研磨材
金 属 類	歯科用金属
化 工 品 類	歯科用合成樹脂、歯科用印象材、歯科用ワックス
セメント類他	歯科用セメント、歯科用石膏、歯科用耐火埋没材
機械器具その他	歯科用機器、歯内療法用器具、歯科用矯正材料、変色歯漂白剤、感染予防製品

### (2) 従業員の状況

区 分	従業員数(名)	前期末比増減	平均年齢(歳)	平均勤続年数(年)
男	324	2名減	42.53	19.05
女	102	3名増	41.10	20.42
計	426	1名増	42.19	19.38

(注) 上記の従業員数には、使用人兼務取締役(3名)、シンガポール分室(7名)、上海駐在員事務所(1名)、嘱託(2名)、臨時従業員(51名)、出向者(4名)は含んでおりません。

### (3) 主要な借入先

借 入 先	借入額(百万円)	借入先が所有する当社の株式	
		持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社 京 都 銀 行	860	535	4.99
株式会社 三井住友銀行	350	495	4.61

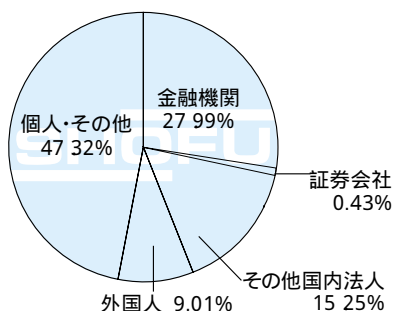
## 株式の状況 (平成14年 3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 22 000 000株  
 発行済株式総数 10 742 726株  
 株主数 2 056名 (前期末比 9名増)  
 大株主

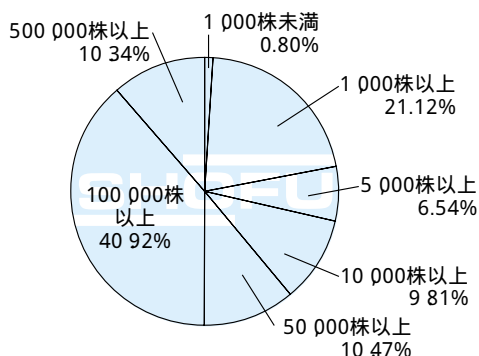
株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)	持株数(千株)	持株比率(%)
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	575	5.35	-	-
株式会社 京都銀行	535	4.99	287	0.09
株式会社三井住友銀行	495	4.61	173	0.00
日本生命保険相互会社	478	4.46	-	-
松 風 慎 一	386	3.59	-	-
住友信託銀行株式会社	363	3.38	177	0.01
松 風 定 二	315	2.94	-	-

### 株式の分布

所有者別分布状況



所有株数別分布状況



# 貸借対照表(平成14年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流動資産</b>	10,986,510	<b>流動負債</b>	3,478,439
現金及び預金	4,999,405	支払手形	319,835
受取手形	1,147,908	買掛金	485,786
売掛金	1,679,860	短期借入金	1,580,000
有価証券	550,020	未払金	236,470
商製物品	960,773	未払費用	599,062
原材料	450,060	未払法人税等	130,000
仕掛品	100,241	未払消費税等	42,376
貯蔵品	539,437	預り金	21,274
前払費用	305,335	前受収益	30,554
繰延税金資産	77,195	設備建設関係支払手形	30,577
その他の流動資産	258,007	その他の流動負債	2,501
貸倒引当金	111,463		
	193,200	<b>固定負債</b>	1,490,881
<b>固定資産</b>	9,057,200	退職給付引当金	450,909
<b>有形固定資産</b>	3,172,882	役員退職慰労引当金	557,900
建物	2,103,635	預り保証金	390,602
構築物	165,262	その他の固定負債	91,470
機械装置	431,971		
車両	4,118	<b>負債合計</b>	4,969,320
器具備品	281,194		
土地	180,917	<b>資本の部</b>	
建設仮勘定	5,782	<b>資本金</b>	4,474,646
<b>無形固定資産</b>	44,298	<b>法定準備金</b>	5,695,365
営業権	3,246	資本準備金	4,576,703
特許権	6,861	利益準備金	1,118,661
ソフトウェア	27,975		
その他の無形固定資産	6,214	<b>剰余金</b>	4,911,627
<b>投資等</b>	5,840,019	<b>任意積立金</b>	1,022,690
投資有価証券	2,895,927	配当準備金	260,000
子会社株式	1,060,616	固定資産圧縮積立金	16,076
出資	141,828	特別償却準備金	6,614
長期貸付金	314,605	別途積立金	740,000
破産債権	19,606	<b>当期末処分利益</b>	3,888,936
長期前払費用	8,927	(うち当期利益)	(294,519)
繰延税金資産	716,439	<b>評価差額金</b>	4,766
差入保証金	188,469	その他有価証券	4,766
役員退職年金掛金	212,534	<b>自己株式</b>	2,483
長期性預金	300,000		
その他の投資	27,268	<b>資本合計</b>	15,074,389
貸倒引当金	46,206	<b>負債及び資本合計</b>	20,043,710
<b>資産合計</b>	20,043,710		

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 5,577,952千円  
 2. 子会社に対する短期金銭債権 278,524千円  
 3. 子会社に対する長期金銭債権 283,851千円  
 4. 子会社に対する短期金銭債務 172,797千円  
 5. 貸借対照表に計上した固定資産のほか、電子計算機及び周辺機器並びに営業用車両等につきましては、リース契約により使用しております。  
 6. 重要な外資建の資産・負債  
 現金及び預金 215,216千円(777千米ドルほか) 長期貸付金 73,851千円(389千英ポンド)  
 売掛金 226,956千円(1,081千ユーロほか) 買掛金 71,156千円(234千米ドルほか)  
 子会社株式 644,081千円(1,593千米ドルほか)  
 7. 役員退職慰労引当金は、商法第287条の2に規定する引当金に該当いたします。  
 8. 期末日満期手形処理  
 当期末日は金融機関の休日ですが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。期末残高から除かれている期末日満期手形は次のとおりであります。  
 受取手形 121,504千円  
 支払手形 28,447千円  
 9. 1株当たりの当期利益 27円42銭  
 1株当たりの当期利益は、当期より期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除した株式数に基づき算出しております。

# 損益計算書(平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	内 訳	金 額
<b>(経常損益の部)</b>		
<b>営業損益の部</b>		
営業収益		12 415 737
売上高		
営業費用		
売上原価	6 524 609	
販売費及び一般管理費	5 152 299	11 676 909
営業利益		738,828
<b>営業外損益の部</b>		
営業外収益		
受取利息・配当金	88 390	
会費収入	81 038	
受取賃貸料	53 533	
保険収入	32 745	
雑収入	71 010	326 717
営業外費用		
支払利息	30 926	
売上割引	102 924	
当社主催会費用	109 858	
貸資産関連費用	47 512	
雑損失	23 880	315 101
経常利益		750,444
<b>(特別損益の部)</b>		
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	13 443	
貸倒引当金戻入益	36 300	
役員退職慰労引当金戻入益	37 930	87 673
<b>特別損失</b>		
株式評価損	321 205	321 205
<b>税引前当期利益</b>		
法人税・住民税及び事業税	312 257	516,911
法人税等調整額	89 865	222 392
<b>当期利益</b>		
前期繰越利益		294,519
中間配当額		3 680 354
		85 937
<b>当期末処分利益</b>		
		3,888,936

(注) 1. 子会社との取引高

売上高 782 257千円  
仕入高 1 629 440千円  
営業取引以外の取引高 246 459千円

2. 販売費及び一般管理費に含まれている研究開発費は1 004 052千円であります。



## 重要な会計方針

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

- 満期保有目的債券.....償却原価法（定額法）
- 子会社株式及び関連会社株式.....移動平均法による原価法
- その他有価証券
  - 時価のあるもの.....期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）
  - 時価のないもの.....移動平均法による原価法

### 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- 商 品 }  
製 品 } 先入先出法による原価法
- 原 材 }  
仕 掛 }  
貯 蔵 }  
品 }

### 3. 固定資産の減価償却の方法

- 有形固定資産.....定率法
- 無形固定資産.....定額法
- 但し、ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間に基づく定額法
- 長期前払費用.....定額法

### 4. 引当金の計上基準

- 貸倒引当金
  - 売上債権、貸付金等の債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。
  - 退職給付引当金
    - 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。
    - 会計基準変更時差異（1,796,402千円）については、7年による按分額を費用処理しております。
    - 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。
  - 役員退職慰労引当金
    - 役員の退職慰労金の支出に備えるため、規程に基づく期末要支給額全額を引当計上しております。

### 5. リース取引の処理方法

- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

### 6. 消費税等の会計処理

- 消費税及び地方消費税の会計処理については、税抜方式によっております。

### 7. 記載金額及び株式数については、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 【追加情報】

### 1. 金融商品会計

- 当期からその他有価証券のうち時価のあるものの評価の方法について、金融商品に係る会計基準（「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成11年1月22日））を適用しております。

### 2. 貸借対照表

- 当期から自己株式は、「株式会社の貸借対照表、損益計算書、営業報告書及び附属明細書に関する規則」の改正により、資本に対する控除項目として資本の部の末尾に表示しております。

## 利益処分

当期未処分利益		3,888,936,840円
任意積立金取崩額		1,902,230円
固定資産圧縮積立金	579,292円	
特別償却準備金	1,322,938円	
合 計		3,890,839,070円
これを次のとおり処分いたします。		
利益処分額		128,867,664円
株主配当金	128,867,664円	
(普通配当1株につき10円)		
(創立80周年記念配当1株につき2円)		
次期繰越利益		3,761,971,406円

(注) 平成13年9月30日現在の株主に対し平成13年12月11日に85,937,200円(1株につき8円)の中間配当を実施いたしました。

### 新製品

#### 急速加熱タイプ石膏系埋没材 「クリスト21」

埋没材とは、歯科用合金を鑄造する際の鑄型を作る材料です。

その中でも、この「クリスト21」は、安定した硬化膨張を実現し、またダストフリー化材を配合していますので、粉塵を気にせず、快適な作業環境が確保できる優れた特性を持つ石膏系埋没材で、ユーザーからは高い評価をいただいております。



### 米国子会社事務所移転・統合

松風グループの最重要海外拠点の一つである米国販売子会社ショウフウ・デンタル・コーポレーションが、平成13年9月24日に、米国カリフォルニア州メンロパークから同州サンマルコスに移転・統合いたしました。新事務所近郊には当社と関係が深い歯科関係の企業が数多くあり、米国歯科業界の中心地といえます。

事務所の床面積が拡張され、営業基盤も拡充でき、より一層の業績向上が期待されます。



## 株主様ご優待のご案内

当社では、日頃の株主のみなさまのご愛顧にお応えするため、株主様ご優待を実施いたします。平成14年3月31日現在当社株式をご所有のすべての株主様に、下記の当社取扱製品を特別価格にて販売いたします。ご購入の際には、次頁申込みハガキに必要事項をご記入のうえ、お切り取りいただき、お申し込みください。

### 株主様ご優待対象商品

#### A. 入れ歯洗浄剤「ピカ」

優待価格 2,880円（定価：4,200円）

株主お1人様に対し2箱（6個入り/箱）まで



入れ歯の汚れの主体となるカンジダ菌を、真菌溶解酵素により溶解除去するとともに、入れ歯装着による疾病を予防し、快適な口腔環境を保持できる新しいタイプの入れ歯洗浄剤です。

#### B. 薬用液体ハミガキ「ハピカエース」

優待価格 2,880円（定価：4,800円）

株主お1人様に対し4箱（6個入り/箱）まで



歯周病や歯肉炎並びに虫歯の予防に効果がある薬用液体ハミガキです（一般の薬店やスーパーでは販売しておりません）。

### C. 家庭用歯垢除去器具「インターブランクIP-300」専用交換ブラシヘッド

優待価格 1,500円(定価:3,000円)

株主お1人様に対し3本まで

「インターブランク」専用のブラシヘッドです。

本ブラシヘッドは、以前に、当社の株主優待制度により、家庭用歯垢除去器具「インターブランクIP-300」をお買い求めいただいた株主様が、ブラシヘッドの交換のためにお買い求めいただくものです。

\*いずれも、消費税は別となっております。

詳しくは、同封のパンフレットをご参照ください。

(切取線)

## 株主様ご優待 お申込書

住 所	〒
名 前	ふりがな 様
電話番号	( ) -
注 文 数	A. 入れ歯洗浄剤「ピカ」 箱
	B. 薬用液体ハミガキ「ハピカエース」 箱
	C. 「インターブランク」専用交換ブラシヘッド 本

お申し込みいただいた株主様には、宅配便又は郵便小包にて商品を配達いたします。商品に請求書及び郵便振替払込通知書を同封いたしますので、最寄りの郵便局にてお代金をお支払いください。

お申し込み締切日 平成14年8月30日(金)

(切取線)

## お問い合わせ

本制度に関するお問い合わせは、[フリーダイヤル0120 - 981914](tel:0120-981914)(料金不要)株式会社松風  
総務課までお願いします。

営業時間は午前 8 時30分から午後 5 時までとなっております。

土、日、祝日は誠に勝手ながら休ませていただきます。

## ご注意

集計の関係上、お申し込み後お手元に商品をお届けできるのは約 2 週間後となります。

優待期間終了後のお取扱いにつきましては、上記フリーダイヤルで直接当社にお問い合わせ  
ください。

本制度のご利用によるお買い上げ商品につきましては、1 週間を経過した後は、お取り替  
え、ご返品はお受けいたしかねますので、ご了承ください。

( 切取線 )

郵便はがき

605-8790

105

料金受取人私

東山  
承 認

209

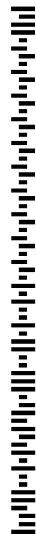
差出有効期間  
平成14年 8月  
30日まで

( 受取人 )

京都市東山区福稻上高松町11番地

株式会社 松風

総務課 行



( 切取線 )

## 取締役及び監査役(平成14年3月31日現在)

取締役名誉会長	松 風 嘉 定	取 締 役	関 敏 明
取締役会長	澤 田 正 昭	取 締 役	西 野 賢 貴
取締役社長	太 田 勝 也	取 締 役	和 田 徹
専務取締役	橋 本 孝	常 勤 監 査 役	信 本 暹
常務取締役	脇 野 喜 和	監 査 役	三 宅 徹
常務取締役	梶 浩 行	監 査 役	西 田 憲 司
常務取締役	白波瀬 文 雄		

は代表取締役であります。

## 会社の概要

社 名 株式会社 松 風  
( SHOFU INC. )

事業内容 歯科材料及び歯科用機器の製造・販売

設立年月日 大正11年5月15日

資 本 金 4,474,646,614円

本社・工場 京都市東山区福稲上高松町11番地  
〒605-0983 ☎( 075 )561 - 1112(代)

支 社 東 京 支 社 東京都文京区

営 業 所 札幌営業所 札幌市中央区  
仙台営業所 仙台市宮城野区  
名古屋営業所 名古屋市名東区  
大阪営業所 大阪市中央区  
福岡営業所 福岡市博多区



## SHOFU INC.

### 株主メモ

決 算 期	3月31日
株主配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
名 義 書 換 代 理 人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
( 郵 便 物 送 付 先 )	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
( 電 話 照 会 先 )	(住所変更等用紙のご請求) 0120-175-417
(インターネットホームページURL)	(その他のご照会) 0120-176-417 <a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 の 方 法	日本経済新聞に掲載する。ただし、株式会社の 監査等に関する商法の特例に関する法律第16条 第3項に定める貸借対照表および損益計算書に 係る情報は、 <a href="http://www.shofu.co.jp">http://www.shofu.co.jp</a> において 提供する。
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所(市場第二部)